

○5月21日(日)第229回例会
市民山の会月例会同調

「雄岡山から雌岡山へ 散策記」

旗振支部 廣岡 君代

神戸電鉄緑が丘駅の五百蔵休憩所に9:00集合。
9:15 雄岡山に向け出発。約15分で241mの頂上に到達、新緑の木陰と心地良い風、歩きやすい山道でほとんど汗もかかず気持ちよく登れた。



雄岡山は神出富士と言われる姿の良い山で一等三角点も設置されている。

9:35 雌岡山の方へ下山、しばらく車道を歩いて金棒池を過ぎていよいよ雌岡山。梅林のたわわに実った梅の実を見て今年ももうすぐ梅仕事だなァと思う。



10:45 249mの雌岡山の山頂の神出神社に到着。少々早いがここで昼食、たっぷり時間をとって頂いたのでゆっくりお弁当タイムを楽しんだ。

神出神社はスサノオノミコトとナダヒメノミ



コト、子供のオオナムチノミコトを祀っている。2神が降臨し農耕を推奨した。また2神の間には多くの神々が生まれたことから「神出」と呼ばれるようになったそうだ。



神社の南からの眺めは素晴らしい。田園風景の向こうに明石海峡大橋・淡路島・東には毎日登山で登っている旗振山から須磨の山々が一望できる。

11:45 出発、下山を始めてすぐにパワースポットになっている裸石神社・姫石神社がある。男女のシンボルの巨大石がご神体だ。格子窓から見学して下山。うっそうとして苔むした神秘的な山道も。あっさりした雄岡山に比して雌岡山は、いろいろ変化に富んでいる。12:15 兵庫楽農生活センター着、トイレ休憩、買物をして12:30 田園地帯を横切る神出山田自転車道を出発地点であった五百蔵休憩所を目指してひたすら1時間余り歩く。



途中休憩した呉錦堂池は貿易商として財を成し中国から帰化した呉錦堂氏が築造した池だ。舞子の「移情閣」は呉錦堂氏の別荘だったそうだ。1:45 五百蔵休憩所到着、ハンコを押してもらって緑が丘駅へ。

2:11 発の電車で帰路につく。爽やかな五月を満喫できた一日だった。

天候 晴

参加者 192名(内ヒヨコ会員 44名)

担当 例会・自然保護委員会